

日本放送協会 理事会議事録

(2021年 7月26日開催分)

2021年 9月 3日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2021年 7月26日(月) 午前11時30分～11時40分

<出席者>

前田会長、正籬副会長、松坂専務理事、板野専務理事、角専務理事、
若泉理事、松崎理事、小池理事、田中理事、林理事、
児玉理事・技師長、伊藤理事
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

前田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

- (1) 組織改正について
- (2) デジタル変革時代の電波政策懇談会報告書(案)に対するNHK
意見の提出について

2 報告事項

- (1) 考査報告

議事経過

1 審議事項

(1) 組織改正について

(経営企画局)

組織改正について、審議をお願いします。

今回の組織改正では、スリムで強靱な「新しいNHK」を目指す経営計画のもと、コンテンツ発信の強化を実現する地域放送局の改革を、秋田・山形・青森の3局で先行して実施します。現状の4部構成から機能別に2つのセンターに組織を再編し、迅速な意思決定を実現します。

「経営管理企画センター」は、企画編成部と営業部を統合し、放送局の経営資源管理機能として、地域サービスの強化を経営面から立案することで、視聴者の「納得」「信頼」「満足」を向上させる役割を担います。

「コンテンツセンター」は、放送部と技術部を統合し、効率的なコンテンツ制作体制を構築し、NHKでしか創り出せないコンテンツに注力します。

本件が決定されれば、2021年11月1日付で実施します。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

(2) デジタル変革時代の電波政策懇談会報告書(案)に対するNHK意見の提出について

(技術局)

総務省は、2020年11月から「デジタル変革時代の電波政策懇談会」を8回開催し、電波利用の将来像や今後の電波政策上の課題、電波有効利用に向けた新たな目標設定と実現方法について、「デジタル変革時代の電波政策懇談会 報告書(案)」を取りまとめ、2021年8月2日まで意見募集を行っています。これに対し、NHKとして意見を提出したいので、審議をお願いします。

提出意見は次のとおりです。

「デジタル変革時代の電波政策懇談会 報告書(案)」では、異なるシステムで周波数を共用する取り組みの推進が掲げられ、特に放送事業者が利用する2.3GHz帯について2021年度中の実現を目指すことが

示されている。NHKからは周波数の共用に必要な運用ルールの策定などを慎重かつ丁寧に進めることを要望する。

また、必要に応じて既存の無線システムの周波数移行や再編を計画的に進めることが示されていることに対し、NHKからは放送設備の維持管理は長期計画を基に進めていること、放送用周波数の移行や再編は視聴者保護の観点から、慎重かつ丁寧な議論を必要とする意見を提出する。

電波利用料の使途について、放送の受信障害対策の必要性を認めることに賛同するとともに、Beyond 5Gのほか視聴者のサービス向上につながる放送の研究開発やその他の無線システムの発展などにも利用されることを要望する。」としています。

以上の内容が決定されれば、NHKの意見を総務省に提出します。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

2 報告事項

(1) 考査報告

(考査室)

2021年6月16日から7月13日までの間に放送した、ニュースと番組等について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース9項目と番組51本、国際放送では、ニュース2項目と番組2本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目として、緊急事態宣言が沖縄を除く9都道府県で解除されたこと、東京に4回目の緊急事態宣言の発出が決まったこと、熱海で大規模土石流が発生したこと、都議選で自公が過半数に届かなかったことなどがありました。

番組では、自分の“当たり前”を少しだけ広げる多様性エンターテインメント番組「阿佐ヶ谷アパートメント」(総合・6月30日放送)などを考査しました。

地域番組では、病気や加齢で食事が飲み込みづらくなった人にも「食」を楽しんでもらいたいと、「えん下食」づくりに取り組む山形県鶴岡市の料理人の日々を追った「やまコレ 食べる喜びをもう一度 ～鶴岡 えん下のグルメ～」(総合・山形県域・6月18日放送)などを考査しました。

国際放送では、自然農法で野菜を作り地産地消を大切にしているゲストハウスを舞台に、独自に育まれてきた岐阜県高山市の食文化を紹介した「S a t o y a m a K i t c h e n D i a r y A F e a s t o f W i l d E d i b l e s」(日本時間6月18日放送)などを考査しました。

考査の結果、これら一連のニュース・番組は、放送法、国内番組基準、国際番組基準等に照らし、おおむね妥当であったと判断します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2021年 8月31日

会 長 前 田 晃 伸